



滋賀県立大学

THE UNIVERSITY OF SHIGA PREFECTURE

# 地域ひと・モノ・未来情報研究センター

## 第8回



# 成果発表シンポジウム

地域ひと・モノ・未来情報研究センターでは、多様な情報を情報通信技術（ICT）で解析・連携・共有化し、その成果を「滋賀モデル」として提案・発信することを目的としています。またICT応用を地域社会で実践できる人材の育成にも力を入れています。

滋賀県の歴史・文化・伝統を基盤とした地域の環境・健康福祉・産業振興などのターゲットに対応し、農業・看護・観光・工業等に関する研究を日々進めています。と同時に、数理モデル・情報解析能力を備える学生の育成、地域ならびに地域産業の課題解決へ向けた社会人の養成・学び直し等を進めています。

この度、令和6年度の成果発表として、下記のとおりシンポジウムを開催します。

日時	2025年2月21日（金）13：30～17：05
会場	滋賀県立大学産学連携センター2階 産学研究交流室
開催形式	対面及びZoomによるライブ配信
参加費	無料



## プログラム概要(敬称略)

- 13:30 開会の辞とセンターの現状報告  
地域ひと・モノ・未来情報研究センター長 兼 工学部電子システム工学科教授 酒井 道
- 13:50 【特別講演】「Web学習での誤答データのクラスター分析およびWeb学習による効果の検証」  
東京都立産業技術高等専門学校教授 齋藤 純一
- 14:40 <休憩>
- 14:50 【講演1】「酒造り事業の創発による地域活性化」  
地域ひと・モノ・未来情報研究センター 兼 地域共生センター教授 鶴飼 修
- 15:20 【講演2】「スマート畜産の実現を目指して —加速度センシングによる子牛の健康異常の早期発見に向けた取り組み—」  
地域ひと・モノ・未来情報研究センター 兼 工学部電子システム工学科准教授 宮城 茂幸
- 15:40 【講演3】「看護分野における空気圧ソフトアクチュエータ・センサの開発」  
地域ひと・モノ・未来情報研究センター 兼 工学部機械システム工学科講師 西岡 靖貴
- 16:00 <休憩>
- 16:20 【パネルディスカッション】  
モデレータ：酒井 道  
パネラー：齋藤 純一、鶴飼 修、宮城 茂幸、西岡 靖貴、杉山 裕介（センター専任准教授）
- 17:00 閉会の辞  
研究・評価担当理事/副学長 松岡 純



お申込み方法は裏面に記載